

平成 29 年度日本産業衛生学会関東地方会産業看護部会研修会

1. テーマ ワンランク UP！個人と組織への効果的なアプローチ方法を身につける

- ・産業看護職としての効果的なアプローチ方法をビジネススクール等で用いられているケースメソッド法を用いて保健指導事例検討
- ・戦略的な個別・組織アプローチのあり方を検討する

2. 日時 2018 年 1 月 20 日（土）10:00～15:30

3. 場所 東京工科大学蒲田キャンパス

4. 内容

10:00～10:15	挨拶・オリエンテーション	
10:15～12:15 講義 実践報告 グループディスカッション	<p>ケースメソッド法を用いた保健指導事例の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 労働生活全般を包括的な視点でアセスメントし、当事者のやる気やセルフケア能力を向上させる保健指導の視点</li> <li>・ 個別指導を通して、様々な資源や職種の連携調整なども考えることができる</li> <li>・ 結果を出す、成果出す保健指導の進め方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本赤十字看護大学看護学部 准教授 吉川 悦子</li> </ul>
12:15～13:15	昼休憩	
13:15～15:15 講義 実践報告 グループディスカッション	<p>発信力を高めて産業看護活動をアピールしよう</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 日頃の活動をまとめて学会で発表（学会）</li> <li>② 日頃の活動をまとめて社外に発信（GPS）</li> <li>③ 日頃の活動を社内にアピール（衛生委員会や経営層に向けたプレゼンテーションや資料作成、アプローチ方法など）</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京有明医療大学看護学部 教授 掛本 知里</li> <li>・関東地方会幹事 各企業所属 保健師・看護師</li> </ul>
15:15～15:30	<p>まとめ 質疑応答</p> <p>2018 年全国協議会や産業保健看護専門職制度等</p>	

5. 参加費

日本産業衛生学会産業看護部会員：2,000 円

日本産業衛生学会員：3,000 円

学会員以外：4,000 円

6. 申込み受付

Eメール：jsokantokango-admin@umin.ac.jp

メールタイトルに「看護部会セミナー参加希望」と明記の上、①氏名 ②所属（勤務先）③連絡先（メールアドレス・連絡先電話）④日本産業衛生学会の学会員の有無 ⑤1日参加・午前の部のみ・午後の部のみ を記載しお申し込みください。